

本の紹介コーナー

ママがいい!

母子分離に拍車をかける保育政策のゆくえ

11時間保育が標準に、加速する保育業界のビジネス化……

松居和

幼児の扱いが国じゅうで粗雑になっている

保育現場が抱く不安と危機感

文春新書 1104

「公益」資本主義

英米型資本主義の終焉

原丈人

最強のベンチャー事業投資家が直言

目からウロコ! 資本主義の見方が変わる!

Amazon 第1位

今まさにYouTubeで話題沸騰!

「ゆうちょマネー」はどこへ消えたか

格差を生んだ郵政民営化の真実

菊池英博 稲村公望

外国に収奪される国民資産!

元凶は、誰が仕掛けたか

2005年の小泉政権時代に私利私欲に走る人間が推進した「郵政民営化」という愚行が、10年経ち現在の格差社会を生み出した。

早くから郵政民営化の虚実を暴いた金融政治学者で、国民に語り続けてきた元郵政幹部が、「郵政民営化の真実を分かりやすく書いた一冊!」

日本郵政社長への具体的な提言

彰流社



令和7年1月1日発行 第9号 討議資料

中島としかつ ニュース

かくすれば かくなるものと知りながら やむにやまれぬ大和魂

吉田松陰

大和魂とは、放ってはおけないと感じるものへの覚悟

「ママがいい!」松居和 経歴:埼玉県教育委員会委員長 埼玉県児童福祉審議会委員

0~3歳の子どもが持つ「親を本当の親に育てる力」を伝えてくれる。子どもの「ママがいい」という声は、甘えではなく、親を信じ、結びつこうとする命の力。途中で紹介される詩「愛し続けていること」では、完璧ではなかった育児の日々で、子どもが親を無条件に愛し続けてくれたからこそ、親は救われ、立ち直れたのだと語られる。「あなたに愛され続けて救われた私が、いつまでもあなたを愛し続けている」と結ばれる言葉は、子育てが、親子双方を育て、信頼の絆がある社会をつくる営みだと教えてくれる。松居和さんの講演会を催したい。

「公益」資本主義 原丈人 経歴:国連政府間機関特命全権大使 政府税制調査会特別委員 財務省参与

会社は株主のものとする株主資本主義が、短期利益を最優先させ、人材や地域への投資を切り捨ててきた。全体の経済は成長しているも、果実は富裕層に集中し、中間層の所得は下がり続けてきた。英米発グローバル化と金融の自由化がもたらした構造を明確に示す。格差の拡大は社会への不満と分断を生み、テロは拡大する。公益資本主義が、貧困や紛争をなくす解決策。資本主義の基本的ルールを考え直すことが真の意味での成長戦略だ。

「ゆうちょマネー」はどこへ消えたか 稲村公望 経歴:日本郵便副会長 菊池英博 経歴:金融庁参与

国民が積み上げてきた巨額の「ゆうちょマネー」は、郵政民営化で、地域や暮らしを支える資金循環から切り離され、金融市場へと吸い上げられた。その資金が誰の意思で、どこへ流れ、何が失われたのかを検証する。地方の公共投資や中小企業支援に回らなくなった結果、地域経済は疲弊する一因になった。郵政と金融のあり方を問い直し、公共資金を国民のために取り戻す視点を示す。

神谷宗幣×渡辺惣樹 反グローバリズム宣言 貧富の格差 誰が生み出したのか?

反グローバリズム宣言!

日本人の富を取り返す

神谷宗幣 × 渡辺惣樹

貧富の格差、社会不安を、誰が生み出したのか?

日本が好きな心、参政党はタブーに挑み、国民を搾取から解放する。2024年4月

- 行き過ぎたグローバル競争と規制緩和により、**非正規雇用の拡大、賃金の実質低下、雇用の不安定化**により、真面目に働いても報われない社会になった。
- 消費税、社会保険料の負担増**。生活コストは上がり、可処分所得は減少。教育・医療・子育ての負担、物価高により、庶民の手元に残るお金は減り続けている。
- 自由競争と効率優先の結果、**農業、製造業の衰退、商店街の空洞化**、若者の都市流出が進み、地域で暮らしを立てる基盤そのものが壊れた。
- 経済不安は、**晩婚化、少子化、家庭の分断**、地域の助け合いの**弱体化**、外国人の増加につながり、**経済政策が社会秩序をも揺るが**していく。

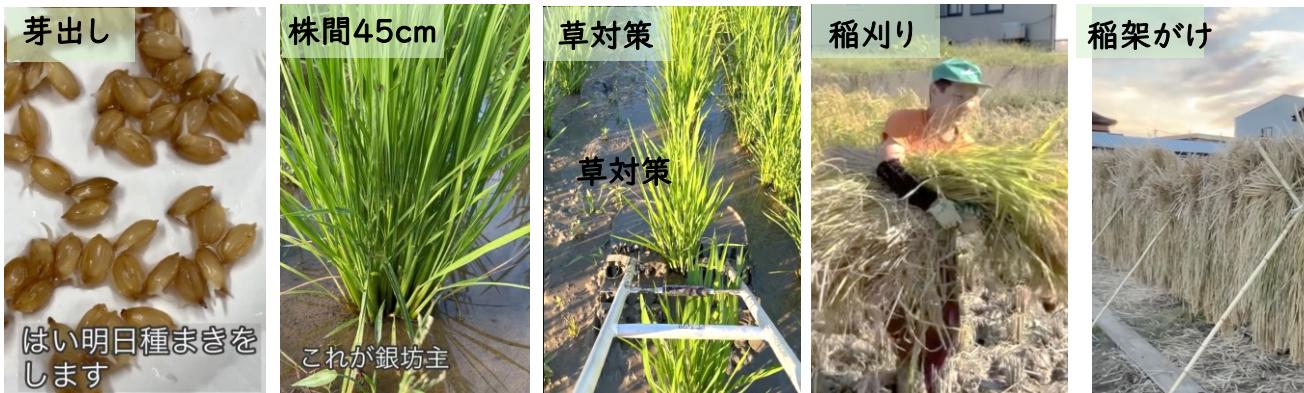
ホームページ Instagram X Tik Tok YouTube

中島としかつ応援団 公式LINE (無料)

普段は言えない本音、動画などを配信。

立候補者募集中。いっしょにやりましょう。

自然な米作りに挑戦 種もみ 粗植 除草剤・農薬なし 手刈り 稲架干し 脱穀



銀坊主。戦前まで北陸ではNO.1。コシヒカリにもつながる品種。晩生で稲刈りは10月中旬。まず自分で体験してから、考えて、次の時代につながるものを見つけたい。米作りは、準公務員化してでもつないでいくべきである。

みんなの思いで鳥居再建。震度7にも耐震性能 国産の御影石 メンテナンス不要



あきらめかけていた情性の政治に風穴を開けたのは、国民の政治参加という行動の結果

